

決 裁	議 長	局 長	次 長	庶務調査係長	議事係長	係			
									

別記様式2号

政 務 活 動 報 告 書

平成31年3月29日

中津市議会議長 殿

会 派 名 新生・市民クラブ
代 表 者 名 吉村 尚久



平成30年度の政務活動報告を政務活動に関する内規第5条により、下記のとおり提出します。

記

実施年月日	政務活動の内容	場 所	備 考
平成30年 5月20日～ 22日	全国災害ボランティア議員連盟研修において、議員として災害支援や地域防災についてどう向き合うか報告を受けて重機ボランティアの可能性を探る	東京都千代田区	別紙参照
平成30年 7月17日～ 19日	石川県金沢市の環境局リサイクル推進課の家庭ゴミ減量化ゴミ問題の解消に向けての取り組み、スギョファームの取り組み、富山市エコタウン交流センターにてエコタウン事業について、富山市の富山型デイサービスについて	石川県金沢市 七尾市 富山県富山市	別紙参照
平成30年 10月17日～ 18日	鹿児島県大崎町そおりサイクルセンターにて資源リサイクル推進の取り組みについて	鹿児島県大崎町	別紙参照
平成30年 11月13日～ 15日	廃校を再生した複合施設世田谷ものづくり学校を視察 閉校した学校など公共施設の再活用	東京都世田谷区	別紙参照
	全国市議会議長会研究フォーラムにて議員と住民の関係についてパネルディスカッションや課題討議が行われた	栃木県宇都宮市	

別記様式第1号・その1（第7条関係）

31年3月29日

中津市議会議長 藤野 英司 殿

会 派 名 新生・市民クラブ

経 理 責 任 者 名 松井 康之



平成 30 年度政務調査費収支報告について

中津市議会政務調査費の交付に関する条例第7条第2項の規定により、関係書類を添えて、平成 30 年度政務調査費収支報告書を提出します。

(注) 解散した場合における報告については、文中「第7条第2項」は、「第7条第3項」とすること。

別記様式第1号・その2（第7条関係）

平成 30 年度政務活動費収支報告書

会 派 名 新生・市民クラブ

1 収 入

政務調査費 1,920,000円(平成30年4月13日)

2 支 出

(単位:円)


科 目	金 額	備 考
調査研究費	608,450	4/18視察キャンセル料 金沢市、七尾市スギヨファーム 富山市エコタウン交流推進センター 富山市
研修費	761,554	全国災害ボランティア議員連盟研修企画(東京) 資源リサイクル先進地視察研修(鹿児島) 世田谷ものづくり学校の調査研究及び全国 市議会議長会研究フォーラム(東京、群馬)
広報費	213,640	議会報告書印刷費、紙代、封筒代
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
人件費		
事務所費		
合 計	1,583,644	

3 残 額 336,356 円

2の備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。

平31.4.-9

返納通知書兼領収書

伝票番号	0009157-002	予算区分	現年			
年 度	平成 30 年度					
会 計	01 一般会計					
所 属	033101 議会事務局					
科 目	款	項	目	節	細節	細々節
	01	01	01	19	57	001
交付金 中津市議会政務活動費交付金						
〒	871-8501					
住 所	中津市豊田町14番地3					
新生・市民クラブ						
代表者 吉村 尚久 標						
金 額	¥336,356円					
摘要	平成30年度 政務活動費 交付金(新生市民クラブ) @240,000円×8 名					
納期限	年 月 日					
年 月 日 上記の金額を中津市指定金融機関 または中津市収納代理金融機関で 納付して下さい。					領 収 印	
大分県 中津市 中津市役所印						

中津市 (納入者用)

様式第2号

平成 30 年度 金 銭 出 納 簿

会派名(新生・市民クラブ)

年 月 日	内 容	収 入	支 出	残 額
H30.4.13	政務活動費(240,000円×8名)	1,920,000		1,920,000
H30.4.13	視察キャンセル料		20,240	1,899,760
H30.5.20~5.22	全国災害ボランティア議員連盟研修企画(木ノ下、今井) 旅費(@42,980円×2名)		85,960	1,813,800
	食事代(3,200円×2名) (旅費規定より)		6,400	1,807,400
	日当(@3,000円×3日×2名)		18,000	1,789,400
	JR代(羽田空港~永田町) (@1,600円×2名)		3,200	1,786,200
	北九州空港駐車場代		1,040	1,785,160
	高速代(上毛~苅田)往復 (930円+1330円)		2,260	1,782,900
	私用車ガソリン代(124km×30円)		3,720	1,779,180
H30.7.17~7.19	金沢市、七尾市、富山市 行政視察(会派7名) JR代(@41,380円×7人)		289,660	1,489,520
	レンタカー代		48,500	1,441,020
	レンタカー保険料		1,080	1,439,940
	レンタカーガソリン代		4,810	1,435,130
	有料道路使用料		1,130	1,434,000
	ライトレール代 @100円×往復×7人		1,400	1,432,600
	駐車場使用料(7月17日分)		1,000	1,431,600
	駐車場使用料(7月18日分)		2,130	1,429,470
	宿泊代(@12,000円×7名×2日)		168,000	1,261,470
	日当(@2,500円×7名×3日)		52,500	1,208,970

H30.10.17~10.18	資源リサイクル先進地視察研修(吉村) 宿泊費(旅費規定より)		12,000	1,196,970
	日当(@2,500円×2日)		5,000	1,191,970
	視察研修代		1,000	1,190,970
H30.11.13~11.15	世田谷ものづくり学校の調査研究及び全国市議会議 長会研究フォーラム(会派7名) 全国市議会議長会研究フォーラム参加料 @7,000円×7人+864円(手数料)		49,864	1,141,106
	旅費(@55,760円×7人)		390,320	750,786
	食事代(@1,600円×7人)		11,200	739,586
	鉄道代(羽田空港~池尻大橋) @710円×7人		4,970	734,616
	鉄道代(池尻大橋~品川) @300円×7人		2,100	732,516
	鉄道代(品川~東京) @170円×7人		1,190	731,326
	鉄道代(東京~羽田空港) @650円×7人		4,550	726,776
	日当(@3,000円×7人×1日)		21,000	705,776
	日当(@2,500円×7人×2日)		35,000	670,776
	宿泊料(@12,000円×7人×1日)		84,000	586,776
	ジャンボタクシー		30,000	556,776
	高速代(中津~苅田北九州空港、往復)		2,380	554,396
	視察料		4,400	549,996
広告代	須賀議員チラシ代(4/11)		34,144	515,852
	千木良議員封筒代(7/10)		16,848	499,004
	大塚議員チラシ代(10/21)		145,800	353,204
	千木良議員チラシ代(12/25)		11,610	341,594
	千木良議員封筒代(1/21)		5,238	336,356
	合 計	1,920,000	1,583,644	336,356

決 裁	議 長	局 長	次 長	庶務調査係 主幹 (総括)	議 事 係 主幹 (総括)	係		
								

政務調査活動出張届出書

平成 30 年 5 月 9 日

中津市議会議長 殿

会 派 名 新生・市民クラブ
代 表 大塚 正俊



下記により出張しますので、政務活動費に関する内規第2条により届け出ます。

記

用 務	全国災害ボランティア議員連盟研修企画 「重機ボランティアの可能性と課題」
出張者氏名	木ノ下 素信 今井 義人
場 所	東京都千代田区「衆議院第2議員会館」
出張期間	平成30年5月20日～平成30年5月22日まで 3日間
旅行機関	<u>鉄道</u> 、陸路 (<u>自動車</u> 、バス)、水路、 <u>空路</u>
旅行経路	中津～北九州空港～羽田空港～東京都千代田区
旅 費	

研修企画

重機ボランティアの可能性と課題！

※災害現場で、重機やチェーンソーなどが使えたら、作業効率があぐつと上がるのに・・・そんな声が寄せられます。実際に重機などを使った救援活動をされている方々や、ボランティアセンターの運営責任を負った経験のある方々が、安全管理や補償など、課題を交えて現状を報告、議員として考えていくべき課題を探ります。

▼ 日時 平成 30 年 5 月 21 日 (月) 午前 10 時 30 分～15 時 00 分

■ 場所 衆議院第2議員会館 地下1階 第2会議室

■ 参加費 会員は無料

■ 内容 10:00～ 受付

10:30～12:00

【研修①】「緊急報告！福井豪雪—内外の雪害支援の可能性—」

NPO 法人ふくい災害ボランティアネット

理事長 東角 操 氏

「最新、災害ボランティア事情—日本財団からの報告—」

日本財団災害支援チーム

アドバイザー 黒澤 司 氏

13:00～15:00

【研修②】公開討論会

「議員として、災害支援や地域防災にどう向き合うか(重機編)」

—報告を受けて、重機ボランティアの可能性を探る—

黒澤 司 (日本財団災害支援チーム)

東角 操 (NPO 法人ふくい災害ボランティアネット)

山口和治 (天理教災害救援ひのきしん隊)

川上哲也 (NPO 法人V ネット)

池井 豊 (NPO 法人まちづくり学校) 他

●今年度地方開催研修は千葉県を予定しております。

TEL/FAX 0778-42-5888

会員各位

平成 30 年 4 月 吉日

全国災害ボランティア議員連盟

平成 30 年度 定期総会・研修会のご案内

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より全国ボランティア議員連盟の取組に御理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、今年度総会及び研修会を下記のとおり開催します。

お忙しい中とは存じますが、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

1 日時 平成 30 年 5 月 21 日 (月) 午前 10 時 30 分～19 時 00 分

2 場所 衆議院第 2 議員会館 地下 1 階 第 2 会議室

3 参加費 5,000 円 (情報交換会参加者のみ)

4 内容 10:00～ 受付

10:30～12:00

【研修①】「緊急報告！福井豪雪—内外の雪害支援の可能性—」

NPO 法人ふくい災害ボランティアネット

理事長 東角 操 氏

「最新、災害ボランティア事情—日本財団からの報告—」

日本財団災害支援チーム

アドバイザー 黒澤 司 氏

13:00～14:30

【研修②】公開討論会

「議員として、災害支援や地域防災にどう向き合うか(重機編)」

—報告を受けて、重機ボランティアの可能性を探る—

黒澤 司 (日本財団災害支援チーム)

東角 操 (NPO 法人ふくい災害ボランティアネット)

山口和治 (天理教災害救援ひのきしん隊)

川上哲也 (NPO 法人 V ネット)

池井 豊 (NPO 法人まちづくり学校) 他

15:00～16:30

【総会】 会長選出他

17:00～【情報交換会】会場:全国町村会館 B1「ペルラン」

※お申し込みは メールまたは F A X (裏面)にてお願いいたします。

様式第2号

平成 30 年度 金 銭 出 納 簿

会派名(新生・市民クラブ)

年 月 日	内 容	収 入	支 出	累 計	領 収
5/20~22	旅費(@42,980円×2人)		85,960	85,960	①
	食事代(3,200円×2人) (旅費規定より)		6,400	92,360	
	日当(@3,000円×3日×2人)		18,000	110,360	②
	JR代(羽田空港~永田町) (@1,600円×2人)		3,200	113,560	③
	北九州空港駐車場代		1,040	114,600	④
	高速代(上毛~苅田)往復 (930円+1330円)		2,260	116,860	④
	私用車ガソリン代(124km×30円)		3,720	120,580	⑤
	合 計	0	120,580	120,580	

領収証 RECEIPT

新生市民クラブ 様

JTB JTB総合提携店
トラ

〒871-0058 中津市豊田町
TEL (0979) 22-1307
FAX (0979) 25-1576



30年5月15日

下記の金額正に領収いたしました。

¥ 85,960 -

但し 航空券代、宿泊代は別

領収者
47内

種別 現金 旅行券 小切手 カード

領収簿所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のもの並びに
複写記入式でないものは無効です。



ご旅行費用内訳請求書

30年5月10日 現在

お名前 中津市議会 様
お申込人数 大人2名 小人 名 幼児 名
ご出発月日 5月20日

キニアモリブ程
101 コニキ 程 10212

ありがとうございました。
次回もまた当店をご利用いただきます様
お待ちしております。

株式会社ジェイティービー
総合提携店 JTB トラベル中津
〒871-0058 中津市豊田町
TEL (0979) 22-1307
FAX (0979) 25-1576

宿泊券	28,600	円
航空券		円
JR券		円
その他クーポン類		円
企画料金		円
旅行取扱料金		円
新台有20%割引	△2,640	
小計	¥ 55,960	円
ご旅行お預かり金		円
取消料・手数料		円
差引ご請求額		円
入金予定日	月 日	

旅費計算書 兼 請求書

所属 新生・市民クラブ

用 務	視察研修
-----	------

	年 月 日	経 路	軒 程
旅程	H30.5.20		
	H30.5.21		
	H30.5.22		

【経路の記載方法】

: 出発地・帰着地
 : 用務地
 : 宿泊地
 : 公用車
 : バス・私用車等
 : 鉄道・モレド
 : 航空機
 : 船舶

種別	区 間 等	概算払に係る計算				精算・事後払に係る計算			
		単 価	人 数	金 額	備 考	単 価	人 数	金 額	備 考
早 見 表	番号 ()								
鉄道賃	羽田 駅 永田町 駅	運賃	1,600	2	3,200	③			
		特急料金							
		座席指定料金							
鉄道賃	永田町 駅 永田町 駅	運賃			0				
		特急料金							
		座席指定料金							
鉄道賃	永田町 駅 永田町 駅	運賃			0				
		特急料金							
		座席指定料金							
鉄道賃	永田町 駅 永田町 駅	運賃			0				
		特急料金							
		座席指定料金							
鉄道賃	永田町 駅 永田町 駅	運賃			0			0	
		特急料金							
		座席指定料金							
	永田町 駅 永田町 駅	電車 k			0				
		バス k							
		私用車 k							
日 当	3 日	3,000	2	18,000	②	3,000		0	
宿泊料	夜	14,400		0		14,400		0	
バック利用	鉄道賃				バック料金				バック料金
	航空賃	17,380	2	34,760	85,960			0	#VALUE!
	宿泊料	25,600					0		
食事相当	3,200								
他からの補助等				△				△	
合 計 額		113,560 円					円		

北九州空港駐車場
 管理者 ㈱合人社計画研究所
 TEL 093-551-4947

領 収 証

精算機 #03 A 精算No. 000026
 発券機 #01 発券No. 096794
 入庫時刻 2018年 5月20日 (日) 15:36
 精算時刻 2018年 5月22日 (火) 12:51
 駐車時間 1日 21:15
 駐車料金 A料金 1,040円

=====
 合 計 1,040円
 お預り 1,100円
 お 釣 60円
 上記正に領収致しました。
 =====

<p>ご利用ありがとうございます。 利用証明書</p> <p> NEXCO 西日本</p> <p>料金所(自) 上毛スマート 料金所(至) 苅田北九州空港</p> <p>18年 5月20日 15時26分</p> <p>割引前料金 ¥1,330- 割引△ ¥400- 通行料金 ¥930- (ETC利用時)</p> <p>車種 1</p> <p>取扱番号 A32805-205313-124922</p> <p><small>本利用証明書は、ETC利用料金サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-net.co.jp/ にアクセスして下さい。</small></p>	<p>ご利用ありがとうございます。 利用証明書</p> <p> NEXCO 西日本</p> <p>料金所(自) 苅田北九州空港 料金所(至) 上毛スマート</p> <p>18年 5月22日 14時 0分</p> <p>通行料金 ¥1,330- (ETC利用時)</p> <p>車種 1</p> <p>取扱番号 AG4805-229406-682413</p> <p><small>本利用証明書は、ETC利用料金サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-net.co.jp/ にアクセスして下さい。</small></p>
--	---

中津市議会 会派名 新生・市民クラブ

月 日	時 間		区 分		出 張 先	用 務	出発時距離数	到着時距離数	走行距離	運転者 印	事務局 認
	自	至	運転者	同乗者							
5 20	14時30分	}	木ノ下素信		東京都 千代田区	重機ボランティア の可能性と課題	88,706km	88,830km	124km	印	印
	15時40分		同乗者	今井義人							
5 22	13時00分	}	木ノ下素信								
	14時20分		同乗者	今井義人							

合計走行距離 124 km

ガソリン代 124 km x 30円 = 3,720 円

宿泊証明書

平成 30 年 5 月 22 日

宿泊年月日 自 平成 30 年 5 月 20 日
至 平成 30 年 5 月 22 日

宿泊者氏名

今井 義人	木ノ下 素信

上記の議員が宿泊したことを証明いたします。

ホテル、旅館その他の宿泊所名

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-1

都市センターホテル

証 明 者

宿泊課 西村 祥子

代表者氏名



政務活動費調査研究報告書

会 派 名 新生・市民クラブ

氏 名 木ノ下 素信


日 程	平成30年5月20日～22日
場 所	東京都千代田区「衆議院第2議員会館」
相 手 方	全国災害ボランティア議員連盟研修企画
参加議員氏名	今井義人、木ノ下素信
用 務	「重機ボランティアの可能性と課題」
内 容	【研修①】「緊急報告！福井豪雪—内外の雪害支援の可能性—」 「最新、災害ボランティア事情—日本財団からの報告」 【研修②】「議員として、災害支援や地域防災にどう向き合うか」 —報告を受けて、重機ボランティアの可能性を探る—
成 果	災害対策基本法には、国及び地方公共団体は、ボランティアによる防災活動が災害時において果たす役割の重要性に鑑み、その自主性を尊重しつつ、ボランティアとの連携に努めなければならない。(第5条の3)と書かれているが、開設・運営について社協に任せきりとなっているように思われる。また、今日の災害については技術系(重機やチェーンソー)ボランティアの受け入れも必要となってきたので、その受け入れ体制も含めて、市としてしっかりとボランティアとの連携について、受援力を高めておかなければならない。

決 裁	議 長	局 長	次 長	庶務調査係 主幹 (総括)	議事係主幹 (総括)	係	
							  

政務調査活動出張届出書



平成30年 6月29日

中津市議会議長 殿

会 派 名 新生・市民クラブ
 代表者名 吉村尚久 

下記により出張しますので、政務活動費に関する内規第2条により届け出ます。

記

用 務	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ問題の解消に向けての取り組みについて ・スギヨファームの取り組みについて ・エコタウン事業について ・富山型サービスへの取り組み「この中びと〜おれ」について
出張者氏名	<ul style="list-style-type: none"> ・今井義人 ・須賀瑠美子 ・松井康之 ・吉村尚久 ・大塚正俊 ・木ノ下素信 ・千木良孝之
場 所	<ul style="list-style-type: none"> ・金沢市役所 ・七尾市スギヨファーム ・富山市エコタウン交流推進センター ・富山市役所
出張期間	平成30年 7月17日～平成30年 7月19日まで 3日間
旅行機関	 陸路 ( 自動車、バス)、水路、空路
旅行経路	中津～小倉～京都～金沢 金沢～七尾～富山 富山～金沢～京都～小倉～中津
旅 費	

中津市議会 新生・市民クラブ 会派視察研修 行程表

平成30年7月17日(火)～19日(木)

7月	ソニック8号 8:09発 中津駅 8:50発 小倉駅 11:17着 京都駅 11:40発 金沢駅 13:56着 金沢駅	のぞみ14号 11:40発 京都駅 11:17着 京都駅 13:56着 金沢駅	サンダーバード19号 レンタカー 金沢駅 13:56着	15:00～16:30 議員研修 ①金沢市役所 ・ゴミ問題の解消に向けての 取り組みについて	(宿泊) ガーデンホテル金沢 電話 076-263-3333
17日 (火)	ホテル レンタカー 10:00～11:30 議員研修 ②七尾市スギヨファーム ・スギヨファームの取組み について	レンタカー(ホテルまで) 14:00発 ライトレール 富山駅北 ライトレール 岩瀬浜駅 14:24着	14:30～16:00 議員研修 ③富山市エコタウン交流 推進センター ・エコタウン事業について	(宿泊) アパホテル富山駅前 電話 076-444-5111	
18日 (水)	ホテル レンタカー 9:00～10:30 議員研修 ④富山市役所 ・富山型ディサービスの 取組み「このゆびと〜まれ」 について	16:31発 岩瀬浜 ライトレール 16:55着 富山駅北 16:27発 京都駅 18:09着 京都駅 18:54発 小倉駅 19:11発 中津駅 19:45着 中津駅	はくたか559号 13:54発 金沢駅 13:39着 金沢駅 16:27発 京都駅 18:09着 京都駅 18:54発 小倉駅 19:11発 中津駅 19:45着 中津駅	(宿泊) ソニック47号	
19日 (木)	①金沢市議会 様 〒920-8577 石川県金沢市広坂1-1-1 TEL:076-220-2392 担当:ヤギ様	②株式会社 スギヨファーム 様 〒926-0835 石川県七尾市西三階町10号4-1 TEL:0767-54-0831 担当:カワカミ様	③富山市エコタウン交流推進 センター 様 〒931-8372 富山県富山市岩瀬天地町1番7 TEL:076-438-2600 富山市議会 担当:アサクラ様 TEL:076-443-2158 (随行しない)	④富山市議会 様 〒930-8510 富山県富山市新桜町7番38号 TEL:076-443-2158 担当:アサクラ様	

様式第2号

平成 30 年度 金 銭 出 納 簿

会派名(新生・市民クラブ)

年 月 日	内 容	収 入	支 出	累 計	領 収
7/17~19	JR代 @41,380円×7人		289,660	289,660	①
	レンタカー代		48,500	338,160	②
	レンタカー保険料		1,080	339,240	③
	レンタカーガソリン代		4,810	344,050	④
	有料道路使用料		1,130	345,180	⑤
	ライトレール代 @100円×往復×7人		1,400	346,580	⑥
	駐車場使用料(7月17日分)		1,000	347,580	⑦
	駐車場使用料(7月18日分)		2,130	349,710	⑦
	宿泊代(@12,000円×7名×2日)		168,000	517,710	
	日当(@2,500円×7名×3日)		52,500	570,210	
	合 計	0	570,210	570,210	

旅費計算書 兼 請求書

所屬 新生・市民クラブ

用 務	視察研修
-----	------

	年 月 日	経 路	杆 程
旅程	H30. 7. 17	別紙のとおり	
	H30. 7. 18		
	H30. 7. 19		

【経路の記載方法】

: 出発地・到着地
 : 用務地
 : 宿泊地
 : 公用車
 : バス・私用車等
 : 鉄道・モーター
 : 航空機
 AAAAA : 船舶

種別	区 間 等	概算払に係る計算				精算・事後払に係る計算			
		単 価	人 数	金 額	備 考	単 価	人 数	金 額	備 考
早 見 表	番号 ()								
鉄 道 賃	中津 駅 ↓ 富山 駅	運賃	41,380	7	289,660	①			
		特急料金							
		座席指定料金							
ラ イ ト レ ー	駅 ↓ 駅	運賃	200	7	1,400	⑥			
		特急料金							
		座席指定料金							
鉄 道 賃	↓	運賃			0				
		特急料金							
		座席指定料金							
鉄 道 賃	↓	運賃			0				
		特急料金							
		座席指定料金							
鉄 道 賃	↓	運賃			0			0	
		特急料金							
		座席指定料金							
カ レ ン 代 タ	↓	電車 k			48,500	②			
		バス k							
		私用車 k							
日 当	3 日	2,500	7	52,500		2,500		0	
宿 泊 料	2 夜	12,000	7	168,000		12,000		0	
バ ッ ク 利 用	鉄 道 賃				バック料金				バック料金
	航 空 賃			0	#VALUE!			0	#VALUE!
	宿 泊 料	宿 泊 相 当			0			0	
	食 事 相 当								
他 か ら の 補 助 等			△				△		
合 計 額		560,060 円				円			



領 収 証

領収証番号	87310316783-02-27
通 番	T001-026195
発 行 日	2018年 6月28日

中津市議会 新生市民クラブ 様

下記の金額正に領収いたしました

¥48,500 ※

但し 7月17日 レンタカー代金として

ご入金内訳

日 付	種 別	金 額
2018/06/28	現 金	¥48,500
合 計 金 額		¥48,500

店 舗 名	株式会社 JTB 中津ゆめタウン店
住 所	〒871-0065 大分県中津市蛭子町3丁目99番地 ゆめタウン中津1F
電話番号	TEL: 0979-24-2150

出納責任者	平野 裕子
取 扱 者	川嶋 裕子



領収箇所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。

2018年07月17日

領 収 証

一連No000007
領収No003683

中津市議会 新生市民クラブ 様

¥1,080-

(但しレンタカー(保険料)として
正に領収致しました)

税抜金額
¥1,000-
消費税等
¥80-



株式会社トヨタレンタリース石川
金沢駅東口店



石川県金沢市本町2-15-1
TEL 076-223-0100 FAX 076-223-1477

印刷面を内側に折って保管願います

収入印紙 **領 収 書** 241650 年 月 日 30 0 19
 中津市議会 新土根 乃々 殿

金額 4810 円
 (消費税額 4356 円含む)
 (上記の金額正に領収致しました)

取扱店舗：富山駅前店
 TEL:076-433-0100


〒930-0018 富山市 5-26
 株式会社 トヨタレンタカー 富山
 TEL (076) 4 47

部門	入金区分				
	現金・小切手	クレジット	手形	相殺	その他()
レンタル	4810				
リース					
中古車					
情報通信					
合計	4810				

車種 A/E-20E 摘要 燃料代
 登録No 1033

担当者 田中

社印及び担当者印無きもの又は金額訂正は無効とする。

ご利用ありがとうございます。

富山県道路公社
 料金所では一旦停車してください。

領 収 書
 料金所 小矢部東本線
 お問い合わせは、中日本お客さまセンター
 フリーコール 0120-922-229
 上記番号をご使用になれないお客さまは
 TEL 052-223-0333 (有料)
 18年 7月18日 8時56分
 車種 普通
 通行料金 ¥780-
 現金
 一入口料金所 金沢東第一
 今年のお盆期間休日割引適用日を変更します
 8/11、12適用外 8/9、10適用
 中日本高速道路株式会社
 愛知県名古屋市中区錦2-18-19
 取扱番号205-00010841-00

ご利用ありがとうございます。

富山県道路公社
 料金所では一旦停車してください。

領 収 書
 料金所 小矢部東本線
 お問い合わせは、中日本お客さまセンター
 フリーコール 0120-922-229
 上記番号をご使用になれないお客さまは
 TEL 052-223-0533 (有料)
 18年 7月18日 8時56分
 車種 普通
 通行料金 ¥350-
 現金
 今年のお盆期間休日割引適用日を変更します
 8/11、12適用外 8/9、10適用
 富山県道路公社
 小矢部砺波JCT~高岡IC
 取扱番号205-00010000-00

支払証明書


中津市議会議長 殿

金額	1,400	円也
----	-------	----

上記金額は、富山ライトレール代(@100円×往復×7人)として支払いました。

領収書の添付はありませんが、上記の通り支払したことに間違いありません。

平成30年7月18日

会派名 新生・市民クラブ 吉村 尚久 



市内路面電車半額利用券 有効
区間 ・富山ライトレール全線
 ・富山地方鉄道市内軌道線全線

【ご使用方法】1紙分の半額券を切り取って、乗車時に運賃の半額分(大人100円・小人50円)の現金とともに運賃箱にお入れください。

領 収 書

No. _____

中津市議会 新生紙
クラブ様

金額 ¥ 1,000-

平成30年7月7日：但 駐車場料金
上記の金額確かに領収いたしました。

収入印紙

フロント	エーテル	宴会場
印		

ガーデンホテル金沢
〒920-0853 金沢市本町2-16-16
Telephone (076) 263-3333

社印・係印のないものは無効といたします。

富山地铁ゴールデンホテル

令頁 収 証

2018/07/18

精算機 #03 A 精算No.000002
 発券機 #01 発券No.044083
 入庫時刻 2018年 7月18日(水) 13:23
 出庫時刻 2018年 7月19日(木) 08:33
 駐車時間 19:10
 駐車料金 A料金 3,000円
 7-7券6 1枚 -1,950円
 =====
 合 計 1,050円
 現金領収額 1,050円
 お預り 1,050円
 お釣り 0円

またのご利用をお待ちしております。

追加料金 →

領 収 証

領収証名 新庄 市民クラブ 様

領収金額 ¥1,080-
(内消費税)

但し、駐車場代として上記金額を現金で領収しました。

APA HOTELS&RESORTS
アパホテル<富山駅前>

〒930-0001
富山県富山市明輪町88-2
TEL:(076)444-5111
FAX:(076)432-4790

担当者



収入印紙

宿泊証明書

平成30年 7 月 19 日

宿泊年月日 自 平成30年 7 月 18 日
至 平成30年 7 月 19 日

宿泊者氏名

今井 義人	須賀 瑠美子
松井 康之	吉村 尚久
大塚 正俊	木ノ下 素信
千木良 孝之	

上記の議員が宿泊したことを証明いたします。

ホテル、旅館その他の宿泊所名

〒770-0001 富山県富山市駅前町88-2

アパホテル〈富山駅前〉

証明者 TEL 076-444-5111

代表者氏名

門島 大



宿泊証明書

平成30年 7 月 18 日

宿泊年月日 自 平成30年 7 月 17 日
至 平成30年 7 月 18 日

宿泊者氏名

今井 義人	須賀 瑠美子
松井 康之	吉村 尚久
大塚 正俊	木ノ下 素信
千木良 孝之	

上記の議員が宿泊したことを証明いたします。

ホテル、旅館その他の宿泊所名

証 明 者

ガーデンホテル金沢

〒920-0853 石川県金沢市本町2丁目16-16

TEL 076-263-3333 FAX 076-263-7761

代表者氏名

中野 匠明 ㊞

政務活動費調査研究報告書

会 派 名 新生・市民クラブ

代 表 者 名 吉村 尚久

日 程	2018年7月17日(火)～7月19日(木)
場 所	○石川県金沢市 ○石川県七尾市 ○富山県富山市
相 手 方	○金沢市環境局リサイクル推進課家庭ごみ減量化推進室 ○農業生産法人株式会社スギョファーム ○富山市エコタウン交流推進センター ○富山市
参加議員氏名	吉村尚久 今井義人 須賀瑠美子 松井康之 大塚正俊 木ノ下素信 千木良孝之
目 的	○リサイクル推進課家庭ごみ減量化推進室・・・ゴミ問題の解消に向けての取り組み ○スギョファーム・・・スギョファームの取り組み ○富山市エコタウン交流推進センター・・・エコタウン事業について ○富山市・・・富山型デイサービスの取り組み
内 容	<p>○平成22年に金沢ごみ処理基本計画(第4期)が策定され、検討事項として「ごみ有料化などごみの排出抑制に向けた新たな仕組みの構築」が盛り込まれた。さらに、平成27年、金沢市ごみ処理基本計画(第5期)が策定され、「家庭ごみ有料化の導入を検討」することとなった。それをもとに、平成28年に廃棄物総合対策審議会において、有料化の導入を進める旨の答申が出された。ただし、「拙速である」とのこと書き添えられたことにより、平成28年には市内全町会等を対象に約1000回の説明会を実施した。そして、平成29年3月条例改正案及び予算案を議会に上程、可決された後、市内全町会等を対象とした説明会を約1600回実施した。このような地道な取り組みに後、平成30年2月より有料化制度が開始され始めた。ゴミ袋1リットルあたりの価格は1円としている。また、違反ゴミ防止対策の強化をおこなうなどの取り組みにより、2月～5月の家庭系ごみ量については、燃やすゴミが前年比同月のマイナス19.0%、埋め立てゴミがマイナス20.2%と大幅に減少している。また、家庭での減量化、資源化の取り組みとして、電気式生ゴミ処理機や段ボールコンポストなどによる生ゴミの減量化、生ゴミリサイクル循環システムの取り組みや古紙の資源化、古紙の集団回収の助成やゴミステーション資源回収の助成などを行っている。</p> <p>○スギョファームは地元の人たちが昔から守り続けてきた里山で、地域農業の振興を図りたいと、2007年に石川県で初めて企業として農業参入し、2012年、新たに農業生産法人(株)スギョファームとして、食べる人にやさしい食づくり企業を目指しており、①安心安全な野菜・果物の生産②SSM(科学的土壌管理)手法によって、里山・里海の保全の貢献などを行っている。農業の土地については地権者と5年契約で借り受けており、現在の農地の借用は、能登島農場26ha、穴水農場18ha、志賀農場16haとなっている。主な生産物はキャベツ、タマネギ、サツマイモ、カボチャ、リンゴ、ブドウ、ニンジンなどとなっている。生産野菜の7割はスギョ製品へ利用し、残りの3割は、生協や学校給食などに利用されている。2016年には直営レストランである「香能の丘」が開店し、2017年には「ディスカバー農産漁村の宝」全国有料事例に選定されている。</p>

○富山市は、資源循環型のまちづくりの実現に向けて、ある産業から出るすべての廃棄物を新たな他の分野の減量として活用し、あらゆる廃棄物をゼロにすることをめざす「ゼロ・エミッション構想」を基軸にエコタウン事業を進めている。具体的には、既存の北部工業地帯にある工場跡地、約18haを「エコタウン産業団地」として、資源循環拠点に位置づけている。第1期事業として、平成15年度にハイブリッド型廃プラスチックリサイクル施設、木質系廃棄物リサイクル施設、生ゴミ及び剪定枝のリサイクル施設、自動車リサイクル施設の4施設が操業を開始した。第2期事業として、平成17年度に廃合成ゴムリサイクル施設、平成18年度に難処理繊維及び混合廃プラスチックリサイクル施設、廃食用油リサイクル施設が操業を始め、現在7施設で資源循環を推進している。また、エコタウン交流推進センターを整備し、平成17年度からオープンした。視察当日は、生ゴミや有機性廃棄物をバイオガス化技術によりバイオガスを発生させ、そのバイオガスをエネルギー利用することにより資源循環をおこなっている「富山グリーンフィールドリサイクル」と産業廃棄物を収集・運搬から中間処理（リサイクル）、最終処分までおこなっている「アイザック」を見学した。また、富山エコタウンには、JR富山港線として利用されていた鉄道区間と新しく敷かれた自動車と並走する軌道区間を走るライトレールに乗車した。

○平成5年に年齢や障害の有無にかかわらず、誰もが一緒に身近な地域でデイサービスを受けられる場所である「富山型デイサービス」の事業所である「このゆびと～まれ」が創業した。民家を改修した小規模な建物で、対象者を限定せず、地域の身近な場所でデイサービスを提供した「このゆびと～まれ」は、既存の縦割り福祉にはない柔軟なサービスを行っている。具体的には、小規模ゆえに家庭的な雰囲気の中、利用者が自然に過ごせることや、個々の状態に合わせたきめ細かい介護が受けられること、利用者を限定しないため、お年寄りが小さな子どもを見守ったり、障害のある方がスタッフのお手伝いをするなど、地域に根ざした利用者本位のサービスの提供を目指し、個性ある事業所運営に取り組んでいる。この取り組みを行うに当たって、施設整備のために必要な新築、改修費用の助成を行っている。また、人材育成のための研修会なども行っている。

○中津市においてもゴミ袋の有料化についてが議論がなされてきたが、現在は分別に力を入れることにより、減量化を進めようとしている。ただ、「ごみ排出量」については、現状値32,878トンに対して目標値29,501トン、「リサイクル率」については、現状値20.4%に対して目標値22.7%を達成するために有料化せずに進めることができるのかということについて、金沢市の取り組みは大変参考となった。特に有料化自体に効果もあるが、それ以上に市民へのていねいな説明が市民のゴミ問題や資源化の問題について意識を高めることにつながっていくということが理解できた。

○スギョファームのめざす農業が、里山の自然環境を生かしながら体にも優しい野菜づくりをすることであり、農薬や化学肥料をできるだけ使わずに愛情込めて野菜を育て、加工や販売もすべて自分たちの手で行っているということに地域に根付いた企業の農業への参入の意味を感じた。スギョファームの野菜は学校給食への提供もおこなっており、地産地消、地消地産にもつながる取り組みとして参考にしたい。

○富山市は「環境から創る 活力と魅力あふれる都市 とやま」を基本目標としており、環境面について力を入れていることがわかる。これからの時代において環境問題は喫緊の課題であり、中津市においても見直された「中津市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」も策定されており、取り組みを期待するところである。また、「循環型社会形成推進地域計画」や「長寿命化計画」も策定される予定となっており、家庭と共に事業者への環境意識の啓発を図ることが大切である。

成 果


○地域包括ケアシステムの構築と充実が中津市でも急がれている中、これからの時代において高齢者のみのための地域包括ケアではなく、全世代型の地域包括ケアが進められるべきであり、富山型デイサービスのありようは大変参考となる。地域の中の居心地のいい場所、交流の場所として空き家などの積極的な活用が考えられるが、そのための行政による補助制度などの充実も必要である。誰もが住みよい地域社会こそ、これから自治体がめざすべきものである。

決 裁	議 長	局 長	次 長	庶務調査係 主幹(総括)	議事係主幹 (総括)	係		
								

政務調査活動出張届出書

平成30年9月25日

中津市議会議長 殿

会 派 名 新生・市民クラブ
 代表者名 吉村 尚久  印

下記により出張しますので、政務活動費に関する内規第2条により届け出ます。

記

用 務	資源リサイクル先進地視察研修
出張者氏名	吉村 尚久
場 所	鹿児島県大崎町
出張期間	平成30年10月17日～平成30年10月18日まで 2日間
旅行機関	鉄道、陸路(自動車、 <u>バス</u>)、水路、空路
旅行経路	中津市商工会議所→大崎町役場→そおりサイクルセンター→中津商工会議所
旅 費	

資源リサイクル先進地視察行程表

10/17 [水]

- 06:50 中津商工会議所集合
- 07:00 出発
- 08:10 日田IC 乗り
大分道、九州道、東九州道(日田IC-嘉穂JCT-加治木JCT-野方IC)
トイレ休憩 山田SA 8:25頃
トイレ休憩 山江SA 10:25頃
- 12:15 野方IC 降り
- 12:40~13:40 昼食 あすばる大崎(〒899-7302鹿児島県曾於郡大崎町神領3419) ☎099-471-6666 森屋
(あすばる大崎で大崎町住民環境課、東平さんと合流) 公用車で誘導
バス移動 10分
- 13:50~14:40 そおりサイクルセンター 視察 50分
- 14:40~15:40 大崎町より取り組み 説明 60分
バス移動 30分
- 16:10~16:20 曾於南部厚生事務組合清掃センター 視察 10分
バス移動 10分
- 16:30~16:55 そおりサイクルセンター有機工場 視察 25分
研修会終了ホテルへ移動
- 18:00 メインホテルナカムラ(〒885-0072 宮崎県都城市上町8-9 ☎0986-23-3135)
- 19:00~ 懇親会(1-の会 〒885-0079 都城市幸田町6 ☎0986-26-6019 1名(飲物込)5,000円)

10/18 [木]

- 8:30 ホテル出発
- 8:50 都城IC 乗り
宮崎道、九州道(都城IC-えびのJCT-益城熊本空港IC)
トイレ休憩 山江SA 9:45頃
- 10:40 益城熊本空港IC 降り
- 11:10~13:30 ニノ丸駐車場(2時間/500円)→視察(熊本城・ガイド案内)
昼食(城影苑 〒860-0008 熊本中央区二の丸1-1-1 ☎096-388-5577)
和食櫻道 TEL096-312-2700 桑田
熊本城(〒860-0002 熊本中央区本丸1-1 ☎096-352-5900)
くまもとよかとか案内人の会 096-356-2333 大沼
- 14:00 益城熊本空港IC 乗り
九州道、大分道(熊本IC-鳥栖JCT-日田IC)
トイレ休憩 山田SA 15:05頃
- 15:30 日田IC 降り
- 16:40 中津商工会議所着

様式第2号

平成 30 年度 金 銭 出 納 簿

会派名(新生・市民クラブ)

年 月 日	内 容	収 入	支 出	累 計	領 収
10/17~18	宿泊費(旅費規定より)		12,000	12,000	①
	日当(@2,500円×2日)		5,000	17,000	②
	研修費		1,000	18,000	③
	合 計	0	18,000	18,000	

旅費計算書 兼 請求書

所屬 新生・市民クラブ

用 務	資源リサイクル先進地視察研修
-----	----------------

	年月日	経 路	料 程
旅程	H30. 10. 17	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">中津市</div> — <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">鹿児島市</div> — <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">鹿児島市</div> </div>	
	H30. 10. 18	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">鹿児島市</div> — <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">熊本城</div> — <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">中津市</div> </div>	

【経路の記載方法】

 : 出発地・帰着地 : 用務地 : 宿泊地
 : 公用車 : バス・私用車等 : 鉄道・モノレール : 航空機 WWWW : 船舶

種別	区 間 等	概算払に係る計算				精算・事後払に係る計算				
		単 価	人 数	金 額	備 考	単 価	人 数	金 額	備 考	
早 見 表	番号 ()									
鉄道賃	S 駅	運賃			0					
		特急料金								
		座席指定料金								
鉄道賃	S 駅	運賃			0					
		特急料金								
		座席指定料金								
鉄道賃	S 駅	運賃			0					
		特急料金								
		座席指定料金								
鉄道賃	S 駅	運賃			0					
		特急料金								
		座席指定料金								
鉄道賃	S 駅	運賃			0				0	
		特急料金								
		座席指定料金								
	中津市	電車	k		0					
	鹿児島市他	バス	k							
私用車		k								
日 当	2 日	2,500	1	5,000	②	2,500		0		
宿 泊 料	1 夜	12,000	1	12,000	①	12000		0		
バックク利用	鉄 道 賃	航空賃			0	バック料金			0	バック料金
		宿泊料			0	#VALUE!			0	#VALUE!
	宿泊料	宿泊相当			0				0	
	食事相当									
他 からの 補 助 等				△				△		
合 計 額		17,000 円				円				

No 008907

領 収 証

印紙税法通達
250条により
収入印紙の
貼付免除

吉村 尚久 殿

金額									
			¥	1	0	0	0		

但し没-原-州-サイクル 矢道で視察。
(原-州-島-大崎町) 研修費
上記の金額正に領収致しました。

平成 30 年 10 月 17 日

〒871-85 [REDACTED] 1383-1

中津 [REDACTED] 義所
TEL [REDACTED] 2250

担当者印



宿泊証明書

平成30年10月18日

宿泊年月日 自 平成30年10月17日
至 平成30年10月18日

宿泊者氏名

吉村 尚久	

上記の議員が宿泊したことを証明いたします。

ホテル、旅館その他の宿泊所名

証明者

〒885-0072 宮崎県都城市上町8街区9号
代表者氏名 **メインホテル株式会社**
代表取締役 **中村 太賀吉**



政務活動費調査研究報告書

会 派 名 新生・市民クラブ

代 表 者 名 吉村 尚久

日 程	2018年10月17日（水）～10月18日（木）
場 所	○鹿児島県大崎町そおりサイクルセンター、曾於南部厚生事務組合清掃センター、そおりサイクルセンター有機工場
相 手 方	○大崎町住民環境課
参加議員氏名	吉村尚久
目 的	○資源リサイクル推進の取り組みについて
内 容	<p>○大崎町は鹿児島県大崎半島の東部に位置する、面積約101㎢、人口約15000人、世帯数約6740世帯で農業の盛んなまちである。この大崎町では「混ぜればゴミ、分ければ資源」をスローガンに資源循環型社会をめざし、取り組みを進めている。ゴミ分別のきっかけは、それまでゴミを埋め立てる場所の確保として平成2年に清掃センターへ埋め立てを開始したが、残余年数が逼迫したので①焼却炉の建設②新たな埋め立て処分場の建設③既存の埋め立て処分場の延命化の3つの選択肢から解決策を探ることとした。市及び市民は、③の延命化を望み、そのために市として、分別ルールの策定・住民への説明を行うこととなった。そして、行政の役割として、①システムの整備（分別品目の決定（現在27品目）、ゴミ出し日、時間、場所、最終ルート決定、収集したゴミの出口の確保、企業と住民の役割づくり及び指導、地域リーダーを決めて指導）②分別を開始するとき150の地域で説明会を行う③学校での指導・イベントでの指導を行った。また、住民の役割として、①きれいに分別する②分別したゴミを出す③ボランティア清掃活動の実施、企業の役割として①行政の委託・事業所の負担によるゴミの回収②ゴミの検査③生ゴミの堆肥化の取り組みを行っていった。また、「そおりサイクルセンター」では、「廃食油」の回収も行っているが、回収量が月600kgと予想より少なかったため衛生自治会と町では菜の花畑を復活させ、食用油をとして特産品の開発、使用後の菜種油は回収して経路代替燃料とし、観光資源としても活用する「菜の花エコプロジェクト」を平成13年度から始めた。肥料も大崎有機工場で作られる生ゴミリサイクル堆肥「おかえり環ちゃん」（1袋20円）などの有機肥料を使用している。さらに、一人暮らしの高齢者等（45世帯）を対象にゴミ出し困難者対策事業を行っている。このような取り組みの中で、平成10年4382トンだった大崎町のゴミ量は平成29年には709トン（9.4%減）となり、リサイクル率は92.4%で10.5万世帯の</p>
成 果	<p>○焼却施設が存在せず、埋め立て施設の計画残余年数が逼迫する中で、大崎町がとった決断は、分別をしっかり行い、リサイクルに力を入れるということだった。その目的を達成するため行政が150の地域を回り、説明し、説得していった。その結果、住民に浸透し、平成27年度には「循環型社会形成推進功労者」として、大崎町の住民（衛生自治会）が団体の部で「環境大臣賞」を受賞するなど、住民の意識の向上が見て取れる。いずれにしても、成功のカギは、行政の本気さが住民を突き動かしたと言えるのではないだろうか。中津市においても、今後、クリーンプラザの改修等の問題が起こったときにどう対応するのかが問われる。また、県内で唯一有料ゴミ袋でない自治体でもある。ゴミの分別など環境問題に対して、どう市民の意識を向上させるかが今後大きく問われる。そのような意味においても大崎町のとりくみに学ぶべきところがあると感じた。</p>

決 裁	議 長	局 長	次 長	庶務調査係 主幹(総括)	議 事 係 主幹(総括)	係
						

政務調査活動出張届出書

平成 30 年 10 月 26 日

中津市議会議長 殿

会 派 名 新生・市民クラブ
代 表 吉村 尚久

印

下記により出張しますので、政務活動費に関する内規第2条により届け出ます。

記

用 務	世田谷ものづくり学校の調査研究及び 全国市議会議長会研究フォーラム出席
出張者氏名	今井義人、須賀瑠美子、松井康之、吉村尚久、大塚正俊 木ノ下素信、千木良孝之
場 所	東京都世田谷区、栃木県宇都宮市
出張期間	平成 30 年 11 月 13 日～平成 30 年 11 月 15 日まで 3 日間
旅行機関	鉄道、陸路(自動車、バス)、水路、空路
旅行経路	中津 ～ 北九州空港 ～ 羽田空港 ～ 東京 ～ 宇都宮
旅 費	

平成30年10月3日

平成30年度 第2回「新生・市民クラブ」視察行程

月 日 (曜)	行 程
11月13日 (火)	7:00 中津市役所 ~ 北九州空港 ~ 羽田空港 ~ 羽田空港国内線ターミナル ~ 品川 ~ 渋谷 自動車 JAL372 徒歩 (5分) 京急 JR 11:06 11:27
	11:30 ~ 池尻大橋 ~ 世田谷ものづくり学校 ~ 自主研修 ~ (17:30までに各自でホテルへ) 東急 徒歩 (11分)
11月14日 (水)	14:56 ~ 池尻大橋 ~ 渋谷 ~ 品川 ~ 品川プリンスホテル 徒歩 (8分) 東急 JR 徒歩 (10分) 15:29
	9:00 ~ 品川 ~ 東京 ~ 宇都宮 ~ 宇都宮市文化会館 徒歩 (6分) JR 新幹線やまびこ45 13:00~16:50 17:00 ~ ホテル (チサンイン宇都宮鹿沼) 徒歩 (10分)
11月15日 (木)	8:30 ~ 宇都宮市文化会館 ~ 宇都宮 ~ 東京 ~ 浜松町 ~ 羽田空港第1ビル レンタカー (10分) タクシー やまびこ134 JR モノレール 12:39 12:43 13:08
	14:15 ~ 羽田空港 ~ 北九州空港 ~ 中津市役所 JAL 自動車 16:00 17:30

様式第2号

平成 30 年度 金 銭 出 納 簿

会派名(新生・市民クラブ)

年 月 日	内 容	収 入	支 出	累 計	領 収
10/31	全国市議会議長会研究フォーラム参加料 @7,000円×7人+864円(手数料)		49,864	49,864	①
11/13~15	旅費(@55,760円×7人)		390,320	440,184	②
	食事代(@1,600円×7人)		11,200	451,384	
	鉄道代(羽田空港~池尻大橋) @710円×7人		4,970	456,354	③
	鉄道代(池尻大橋~品川) @300円×7人		2,100	458,454	④
	鉄道代(品川~東京) @170円×7人		1,190	459,644	⑤
	鉄道代(東京~羽田空港) @650円×7人		4,550	464,194	⑥
	日当(@3,000円×7人×1日)		21,000	485,194	⑦
	日当(@2,500円×7人×2日)		35,000	520,194	⑧
	宿泊料(@12,000円×7人×1日)		84,000	604,194	⑨
	ジャンボタクシー		30,000	634,194	⑩
	高速代(中津~苅田北九州空港、往復)		2,380	636,574	⑪
	視察料		4,400	640,974	⑫
合 計			640,974	640,974	

0078

第13回全国市議会議長会研究フォーラム in 宇都宮

平成30年11月22日

中津市議会 新生・市民クラブ 御中

参加費領収書

第13回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 山田 豊 寛

東京都千代田区平河町2-4-2

金 49,000 円

第13回全国市議会議長会研究フォーラム in 宇都宮

参加代金として

平成30年11月14日・15日開催（宇都宮市）

電信扱 預金払戻請求書による振込受付書 (兼振込手数料受取書)

お依頼日 (和暦) 年 月 日 曜日
 2010 3 1 日 日
 お振込日 (和暦) 年 月 日
 年 月 日

お振込先
 振込先名を左ついで漢字にてご記入ください。
 みずほ
 支店 金額 44000
 振込手数料 円 864

預金種目
 普通口座 0660182

フリガナ
 振込先フリガナ: 株式会社 JTE
 振込元フリガナ: 0078 中津市議会 新玉田 777 78カ 様から
 (おなまえ) 09792-0394
 (おところ) 大分県中津市豊田町14番地3

お知らせ

- ・午後2時以降に受付した振込みは、当日中に届かない場合がございます。
- ・やむをえない事由による通信機器、回線の障害などによって振込みが遅くなることがありますのでご了承ください。

毎度ご利用いただきましてありがとうございます。

株式会社 大分銀行



JTB

領収証 RECEIPT

No 01776

中津市議会
会派 新生市民777様

JTB JTB総合提携店
トラベル中津

〒671-0058 中津市豊田町
TEL (0979) 22-1307
FAX (0979) 25-1576

印

30年11月6日

下記の金額正に領収いたしました。

¥ 442,820-

但し航空券代、御宿泊代、JR券代等

領収者
竹内

種別 現金 旅行券 小切手 カード

領収箇所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のもの並びに
複写記入式でないものは無効です。



竹内

① 55,760円 × 7名 = 390,320円

宿泊料 7,500円 × 7名 = 52,500円

旅費計算書 兼 請求書

所属 新生・市民クラブ

用 務	視察研修
-----	------

	年 月 日	経 路	料 程
旅程	H30.11.13	別紙の通り	
	H30.11.14		
	H30.11.15		

【経路の記載方法】

: 出発地・帰着地
 : 用務地
 : 宿泊地
 : 公用車
 : バス・私用車等
 : 鉄道・モレール
 : 航空機
~~~~~ : 船舶

| 種別    | 区 間 等                                | 概算払に係る計算 |     |         |                  | 精算・事後払に係る計算 |     |     |                  |
|-------|--------------------------------------|----------|-----|---------|------------------|-------------|-----|-----|------------------|
|       |                                      | 単 価      | 人 数 | 金 額     | 備 考              | 単 価         | 人 数 | 金 額 | 備 考              |
| 早 見 表 | 番号 ( )                               |          |     |         |                  |             |     |     |                  |
| 鉄道賃   | 羽田空港 駅 運賃<br>) 特急料金<br>池尻大橋 駅 座席指定料金 | 710      | 7   | 4,970   | ③                |             |     |     |                  |
| 鉄道賃   | 池尻大橋 駅 運賃<br>) 特急料金<br>品川 駅 座席指定料金   | 300      | 7   | 2,100   | ④                |             |     |     |                  |
| 鉄道賃   | 品川 駅 運賃<br>) 特急料金<br>東京 駅 座席指定料金     | 170      | 7   | 1,190   | ⑤                |             |     |     |                  |
| 鉄道賃   | 東京 駅 運賃<br>) 特急料金<br>羽田空港 駅 座席指定料金   | 650      | 7   | 4,550   | ⑥                |             |     |     |                  |
| 鉄道賃   | ) 運賃<br>) 特急料金<br>) 座席指定料金           |          |     | 0       |                  |             |     | 0   |                  |
| 車賃    | 中 津 電車 k<br>) バス k<br>北九州空港 私用車 k    | 30,000   | 1   | 30,000  | *ジャンボタクシー<br>⑩   |             |     |     |                  |
| 日当    | 1 日                                  | 3,000    | 7   | 21,000  | ⑦                | 2,500       |     | 0   |                  |
| 日当    | 2 日                                  | 2,500    | 7   | 35,000  | ⑧                | 2,500       |     | 0   |                  |
| 宿泊料   | 1 夜                                  | 12,000   | 7   | 84,000  | ⑨                | 12000       |     | 0   |                  |
| バック利用 | 鉄 道 賃                                | 9,460    | 7   | 300,720 | バック料金<br>390,320 |             |     | 0   | バック料金<br>#VALUE! |
|       | 航 空 賃                                | 33,500   |     |         |                  |             |     |     |                  |
|       | 宿泊料                                  | 12,800   |     |         |                  |             |     |     |                  |
|       | 食事相当                                 | 1,600    |     |         |                  |             |     |     |                  |
| 他     | からの補助等                               |          |     | △       |                  |             |     | △   |                  |
| 合 計 額 |                                      | 584,330  |     | 円       |                  |             |     | 円   |                  |

No 3075 領 収 書 H30年 11 月 13 日

新生・市民クラブ 様  
¥ 30,000 -

コードNo. [ ] [ ] [ ] [ ]  
その他No. [ ] [ ] [ ] [ ]

取 入  
印 紙

上記の金額正に領収いたしました

|   |     |     |
|---|-----|-----|
| 内 | 現金  | [ ] |
| 訳 | 小切手 | [ ] |

クリスタルシティタクシー  
中津営業所  
中津市大字下池永字松本60  
TEL (0979) 22-3324/FAX (0979) 22-3325



係 印  
三好

11/13 豊前~

苅田北九州空港

11/15 苅田北九州空港

~ 豊前

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 苅田北九州空港

TEL 093-436-1900  
高速道路は便利でお得なETC  
あなたもETCをつけてみませんか!

18年11月13日 7時44分

車種 普通

通行料金 ¥1,190-  
(現金)

-入口料金所- 豊前  
道路損壊や故障車、落下物を発見したら...  
道路緊急ダイヤル#9910へご連絡下さい  
西日本高速道路株式会社  
大阪府大阪市北区堂島1-6-20  
取扱番号201-01560717-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 豊前

TEL 0979-82-8052  
高速道路は便利でお得なETC  
あなたもETCをつけてみませんか!

18年11月15日 17時05分

車種 普通

通行料金 ¥1,190-  
(現金)

-入口料金所- 苅田北九州空港  
道路損壊や故障車、落下物を発見したら...  
道路緊急ダイヤル#9910へご連絡下さい  
西日本高速道路株式会社  
大阪府大阪市北区堂島1-6-20  
取扱番号203-01191640-00



領 収 証 大分県中津市議会 様 No. 180127  
会派「新生・市民クラブ」

★ ￥4,400-  
但 視察料として

2018年11月13日 上記正に領収いたしました

内 訳  
税抜金額  
消費税額等(%)

株式会社ものづくり学  
〒104-0001 東京都中央区池尻2-  
TEL 03-5481-9011  
FAX 03-5481-9012



収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

# 宿泊証明書

平成30年 11月14日

宿泊年月日 自 平成30年 11月 13日  
至 平成30年 11月 14日

## 宿泊者氏名

|        |        |
|--------|--------|
| 今井 義人  | 須賀 瑠美子 |
| 松井 康之  | 吉村 尚久  |
| 大塚 正俊  | 木ノ下 素信 |
| 千木良 孝之 |        |
|        |        |
|        |        |
|        |        |

上記の議員が宿泊したことを証明いたします。

ホテル、旅館その他の宿泊所名

証明者



代表者氏名

太田 七海



# 宿泊証明書

平成 30 年 11 月 15 日

宿泊年月日 自 平成 30 年 11 月 14 日  
至 平成 30 年 11 月 15 日

宿泊者氏名

|        |        |
|--------|--------|
| 今井 義人  | 須賀 瑠美子 |
| 松井 康之  | 吉村 尚久  |
| 大塚 正俊  | 木ノ下 素信 |
| 千木良 孝之 |        |
|        |        |
|        |        |
|        |        |

上記の議員が宿泊したことを証明いたします。

ホテル、旅館その他の宿泊所名

〒320-0851 栃木県宇都宮市鶴田町

**チサンイン 宇都宮**

TEL:028-632-8211

証 明 者

代表者氏名

®

## 政務活動費調査研究報告書

会派名 新生・市民クラブ

氏名 大塚 正俊

|             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日 程         | 平成 30 年 11 月 13 日（火）午後 1 時 00 分～2 時 30 分                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 場 所         | 世田谷ものづくり学校                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 相手方         | ㈱ものづくり学校 企画室広報・施設担当 大前 敬文                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 参加議員<br>氏 名 | 今井 義人、須賀 瑠美子、松井 康之、木ノ下 素信<br>吉村 尚久、大塚 正俊、千木良 孝之                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 目 的         | 統廃合した中学校の跡地をものづくりを軸にした活用で、産業振興や地域交流、観光に活かしている当該施設の現地調査を行い、中津市における廃校活用策を探ることを目的とする。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 内 容         | <p><b>1. 世田谷ものづくり学校の概要（世田谷区役所HPより）</b></p> <p>「世田谷ものづくり学校」は、H16年廃校となった中学校校舎を再生した施設で、新しい産業の活性化、創業支援などを目的にした活動を行っています。館内は一般開放し、ギャラリーやカフェも併設しています。またワークショップなどのイベントを随時開催し、新たなコミュニティづくりや地域の活性化を目指しています。</p> <p>○運営方法</p> <p>民間事業者（㈱ものづくり学校）が、区から借り受けた旧池尻中学校校舎棟部分を活用して事業を行う。</p> <p>○主な事業内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 創業に関する場の提供</li> <li>(2) 創業に関する技術的な支援（セミナー、講座の実施等）</li> <li>(3) 世田谷らしい産業・観光拠点の育成</li> <li>(4) 新たなコミュニティづくりと地域の活性化への取組み（地域交流イベントの実施等）</li> <li>(5) ものづくり体験及び区民交流の場の提供（企画展やワークショップの実施等）</li> <li>(6) 区内創業・雇用創出の拡大（世田谷区産業振興公社及び世田谷若者就労支援センター等との連携）</li> <li>(7) 区内事業者及び区との連携による区民サービスの向上</li> <li>(8) 「世田谷ブランド」の普及・向上による産業の活性化</li> </ol> <p>○創業・新たな産業の拠点</p> <p>かつての教室は、「デザイン・建築・映像・食・アート・ファッション」など、さまざまな分野のクリエイターがオフィスとして活用しています。その他ギャラリー、撮影スタジオ、ミーティングル</p> |

ーム、さらには3Dプリンターやレーザーカッターといったデジタルものづくり機器が使える部屋（Fab Lab Setagaya at IID）を設置。製品・サービスを創出するための環境を整え、世田谷から新たな産業を生み出す拠点となっています。

#### ○起業・創業支援

創業まもないクリエイターを対象にした廉価なオフィスの提供、コワーキングスペースの設置などの創業支援を行っています。また起業に関するセミナー、新たなものづくり技術を習得するスクールなどのプログラムを実施しています。

#### ○ものづくり体験・交流の場

各教室は、オフィス以外にイベントスペースとしても活用しています。週末を中心にワークショップ、展示、セミナーなどを開催し、ものづくり体験や交流の場として機能しています。

## 2. 現地調査の概要

#### ○経過

区として、少子化を背景に児童数が減少し、近接した場所の中学校に池尻中学校の統廃合を決定した。校舎の耐震検査で使用が可能であることや財政負担の軽減を図るため校舎の再活用の検討を行った。

区政の課題だった産業育成や公共施設としての機能を持った利活用を民間企業・団体に募集し、㈱ものづくり学校の「ものづくりを軸とした活用策（産業振興、地域交流、観光拠点）」が採用された。

#### ○運営形態

世田谷区と㈱ものづくり学校が定期賃貸借契約（5年間）を締結し、賃料（年間約1250万円）を支払い、改修工事（7000万円）等を実施したのちIID世田谷ものづくり学校（旧池尻中学校校舎）を運営している。運営はテナント収入、レンタルスペース収入で独立採算として、区からの助成金・補助金は受けていない。

#### ○テナント収入（54事業者が入居中）

テナント料は、近隣のオフィスの家賃に合わせて設定し、民間とほぼ同料金となっている。

・一般オフィス（26室/33事業者）の家賃は、広さ31.5㎡～63㎡で約14.5万円～29万円

・創業支援ブース（2部室/10ブース）の家賃は、広さ9㎡～で約3.3万円（1年間の定期賃貸借契約）。

・コワーキングスペース（1部屋/15席）の家賃は、デスク1席で月額1.5万円（別途初期登録費用1万円）

|   |   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|---|---|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 成 | 果 | <p>ものづくり学校では、5年間の賃料約7000万円と改修費約7000万円の約1億4000万円をレンタルスペースの賃料等で賄い、独立採算で運営されています。民業を圧迫しないようにレンタル料金を設定し、貸部屋を細分化する中で、借主の負担を低くし、起業しやすい環境を整えています。中津市の廃校となった校舎の利活用にあたっては行政負担を軽減するため一定程度の賃料の負担は必要と感じました。</p> <p>また、行政として、学校施設の用途変更等の条例改正等の協力を行い、教育施設のままで利用が可能となるよう配慮を行っており、行政と事業者の協働による条件整備が必要と感じました。</p> <p>また、一部の教室を、映画やドラマの撮影場所として貸出しており、昔の面影の残る永岩小学校や西谷小学校や柿坂小学校もテレビ局等に売り込むことで利活用ができないかと考えます。</p> <p>㈱まちづくり学校は、姉妹校として新潟県の三条ものづくり学校の運営や連携施設として隠岐の島ものづくり学校とも連携しており、中津市の廃校者の利活用計画(テレワークや起業支援等の拠点)を早期に取りまとめ、連携していけないかと考えています。</p> |
|---|---|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## 政務活動費調査研究報告書

会派名 新生・市民クラブ

氏名 大塚 正俊

|   |   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|---|---|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日 | 程 | 平成 30 年 11 月 14 日（水）午後 1 時 00 分～4 時 40 分<br>～15 日午前 9 時～11 時 30 分                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 場 | 所 | 栃木県宇都宮市文化会館                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 相 | 手 | 方 全国市議会議長会研究フォーラム                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 参 | 加 | 議 員 今井 義人、須賀 瑠美子、松井 康之、木ノ下 素信<br>氏 名 吉村 尚久、大塚 正俊、千木良 孝之                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 目 | 的 | 「議会と住民の関係」をテーマに開催される研究フォーラムに参加し、先進事例の取り組みを聞く中で、今後議会が住民とどのように関わり、どうすれば住民の議会に対する関心を高めることができるのか探ることを目的とする。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 内 | 容 | <p><b>第 1 部 基調講演</b><br/> <b>「地域共生社会」をどうつくるか～2040 年を超える自治体のかたち～</b><br/> <b>中央大学法学部教授 宮本太郎氏</b></p> <p>○2040 年問題として、地方と東京圏がそれぞれ違うかたちで持続可能性が問われる。地方圏では高齢化はピークを過ぎるが現役世代がさらに減少する。東京圏では現役世代の流入もあり人口規模は維持できるであろうが出生率は低く、さらなる高齢化が進行する。</p> <p>人口減少社会がもたらすチャンスとして、①困窮・孤立を超えて皆が人財のまちへ、②移住しなくてもずっと出番のあるまちへ、③必要縁、新しい家族縁、地縁でコンパクトな拠点をづくりが求められる。そのためには、社会的弱者を認定し保護する福祉から、皆を元気にする包括支援と活躍の場づくり、新しいつながりづくりが必要で、ピンチをチャンスに変えた自治体とピンチに飲み込まれた自治体に分かれることとなる。</p> <p><b>第 2 部 パネルディスカッション「議会と住民の関係について」</b><br/> <b>江藤山梨学院大学大学院研究科長江藤教授と 5 名の識者によるパネルディスカッション</b></p> <p>○江藤教授<br/>         今、自治体には人口減少問題や議員のなり手不足の問題が顕在化しており、その解決法は住民と歩み、住民福祉の向上で成果をあげられる議会である。</p> <p>○今井氏<br/>         繰り返される「合併」によって、大規模・広域化した「市」は、</p> |

自治の基盤（一人ひとりの住民）を失い、行政組織に偏する（政治的性格を希薄化）こととなっている。

一方、「分権」の名を借りた業務移譲や国からの責任転換によって行政が肥大化（議会の関与が薄れる）している。

「議員のなり手」がいることの方が不思議で、政治が好き？政治の「何」が好き？報酬よりも使命感？なのだろうか。そこが問題ではないか。

### 第3部 課題検討「議会と住民の関係について」

#### 江藤山梨学院大学大学院研究科長江藤教授と5名の議員による事例報告

##### ○江藤教授

議会基本条例制定の最も大きな意義は、新たな議会像を宣言したことである。閉鎖的な議会から住民に開かれ住民参加を促進する住民と歩む議会、質問・質疑だけの場から議員間討論を重視する議会、それを踏まえながら追認機関ではなく首長等と政策競争をする議会という3つの原則である。

議会の議決責任は説明責任を伴う。この責任を全うするためには、質疑だけではなく議員間討議が不可欠である。それを効果的に作動させるには独善性を排除しなければならず、そのためには一方で調査研究が必要であり、他方では住民との懇談が必要である。つまり、議決責任の自覚は、新たな議会を創り出す。

##### ○桑田議員（久慈市議会）

議会が市民意見を聴く（問題発見）の場を越え、議会と市民、また市民同士で意見を交わす（問題共有⇒課題昇華）の場として、市民と議会が協働する「かだつて会議」を開催している。その対話手法としてワールド・カフェ形式を採用し、議員がファシリテーターを務めている。出された意見を議会で共有・論議し、課題解決に努めている。

##### ○伊藤議員（新潟市）

中学生を対象とした主権者教育（模擬市議会、地域課題の解決に向けたワークショップ、市議会の傍聴・見学、議員との交流・意見交換）を通して、政治参加への意識を高める取り組みを進めている。

##### ○ピアンキ アンソニー議長（犬山市）

議会は受け身すぎで、行政とのバランスが悪く、十分機能しているとは言えない。市民にとって役に立つ議会となるためには、与えられている権限を最大限に行使しなければならない。その権限として、①議員間討議（議員同士が議論しないと、議会として物事を決められない。）、②議会の政策立案と提言力向上（討論は提案につながらないと、ただのトークショーになってしまう。）、③市民参加（議



|   |   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|---|---|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|   |   | <p>員間討議において議会の提案は、より市民のニーズや希望を反映できるよう、市民の意見を吸い上げる場を増やし、市民から頂いた意見をもとに議員間討議を行う。)である。</p> <p>市民参加の機会として、議場で市民が直接意見を述べる市民フリースピーチ、女性議会、アポなしで自由に面会できるオープンドアポリシー（議会の行政相談）、市民との意見交換会、議長が案内する親子議場見学会等を実施している。</p>                                                                                                                                                                                                     |
| 成 | 果 | <p>中津市議会では、「議会と市民との集い」を平成30年度に4回開催している。しかし、参加者は少なく、議会に対して地元要望や課題が発出され、それに対する答弁も執行部に伝えます。常任委員会で検討しますとのやり取りが大半です。</p> <p>テーマを絞り込んで、ワークショップ方式やワールド・カフェ方式により参加者が議員と一緒に課題を考え・整理する場へと変革していかなければなりません。</p> <p>また、市民に対して、市議会や議員の責務や役割、どんなことに取り組んできたのか等を説明、報告する場の設定も必要と考える。例えば、小・中・高校生の主権者教育の場や高齢者学級、女性楽興等の場を活用するのも一つの方法である。</p> <p>今後は、住民の意見を聴き、その課題と一緒に議論し、解決していく、市民と協働する議会とするため、議員の政策立案能力とファシリテーター能力を高める必要がある。</p> |

様式第2号

## 平成 30 年度 金 銭 出 納 簿

会派名( 新生・市民クラブ )

| 年 月 日     | 内 容       | 収 入 | 支 出     | 累 計     | 領 収 |
|-----------|-----------|-----|---------|---------|-----|
| H30.4.11  | 須賀議員チラシ代  |     | 34,144  | 34,144  | ①   |
| H30.7.10  | 千木良議員封筒代  |     | 16,848  | 50,992  | ②   |
| H30.10.21 | 大塚議員印刷代   |     | 145,800 | 196,792 | ③   |
| H30.12.25 | 千木良議員チラシ代 |     | 11,610  | 208,402 | ④   |
| H31.1.21  | 千木良議員封筒代  |     | 5,238   | 213,640 | ⑤   |
|           | 合 計       | 0   | 213,640 | 213,640 |     |

No 27104

# 領収証

中津市議会議員

須有瑞美子 様

| 内 訳 | 金 額 |
|-----|-----|
| 現金  |     |
| 小切手 |     |
| 手形  |     |
| 相殺  |     |

収 入  
印 紙

| 金額 | 千 | 百 | 十 | 元 | 角 | 分 | 厘 |
|----|---|---|---|---|---|---|---|
|    | 4 | 3 | 8 | 8 | 0 | 0 |   |

但し印刷物代金として消費税額を含む。

上記の通り領収致しました。

平成30年4月11日



**川原田印刷社**  
 代表取締役 川原田 和 廣

〒871-0015 大分県中津市牛神9-1(産業道路通り)  
 TEL 0979-22-0288代 FAX 0979-22-5144

取扱者印



【全体面積】

$$27.6 \times 19.4 \times 4 = 2141.8 \text{ cm}^2$$

【支出不可面積】

- ① 16 × 11.4 = 182.4
- ② 5 × 6.6 = 33
- ③ 5.9 × 5.2 = 30.68
- ④ 5.9 × 2.7 = 15.93

計 262.01

【支出可能面積】

$$2141.76 - 262.01 = 1879.8 \text{ cm}^2$$

$$\frac{1879.75}{2141.76} \times 100 = 87.767 \approx 88\%$$

$$38,800 \text{ 円} \times 88\% = 34,144 \text{ 円}$$

(請求額)

27.6cm

19.4cm

D No. 000746

# 領 収 書

発行 平成 30 年 7 月 10 日

千 千 良 孝 文 殿

|    |   |    |     |
|----|---|----|-----|
| 金額 | 百 | 千  | 円   |
|    |   | 16 | 848 |

ただし品代 (A 用紙 封筒)

(内消費税額 ¥ )

上記のとおり確かに領収いたしました。

|     |  |         |
|-----|--|---------|
| 現金  |  | ¥16,848 |
| 小切手 |  |         |
| 振込  |  |         |

(内)

振込先 銀行 支店 / 付

訳

|    |  |  |
|----|--|--|
| 手形 |  |  |
| 相殺 |  |  |

## DBC 株式会社 ダイハツビジネスサポートセンター

本 社 兵庫県伊丹市北伊丹九丁目37番地2  
〒664-0831 ☎(072)771-3333(代表)

滋賀営業所 滋賀県蒲生郡竜王町山之上2910  
〒520-2531 ☎(0748)57-8112

大分営業所 大分県中津市昭和新田1番地  
〒879-0107 ☎(0979)33-1269

ご注意) 宛名又は金額が訂正されたもの、金額が複写によらないもの及び当社金銭領収印の無いものは、一切無効と致します。



# 領 収 証

大塚正俊 様

平成30年10月23日

|            |  |   |   |   |   |    |
|------------|--|---|---|---|---|----|
| <b>金 額</b> |  | 百 | 十 | 千 | 円 | 但し |
|            |  |   |   |   |   |    |

7145800

上記金額正に領収いたしました。



内訳

|     |   |
|-----|---|
| 現 金 | ✓ |
| 小切手 | / |
| 手 形 | / |
|     |   |

## 長谷川印刷

代表者 長谷川正伸

〒879-0101 大分県中津市大字今津 636-1  
TEL 0979-32-4992 FAX 0979-32-8968

D № 000750

領 収 書

発行 30年 12月 25日

千木良 孝 殿

|          |   |
|----------|---|
| 金額       | 円 |
| ¥ 11,610 |   |

|     |          |
|-----|----------|
| 現金  | ¥ 11,610 |
| 小切手 |          |
| 振込  |          |

ただし品代 (カラー A3 × 10冊)  
 (内消費税額等)

振込先 銀行 支店 / 付

|    |  |
|----|--|
| 手形 |  |
| 相殺 |  |

上記のとおり確かに領収いたしました。

**DBC** 株式会社 ダイハツビジネスサポートセンター

本 社 兵庫県伊丹市北伊丹九丁目37番地2  
 〒664-0831 ☎(072)771-3333(代表)  
 滋賀営業所 滋賀県蒲生郡竜王町山之上2910  
 〒520-2531 ☎(0748)57-8112  
 大分営業所 大分県中津市昭和新田1番地  
 〒879-0107 ☎(0979)33-1269



収  
入  
印  
紙

ご注意) 宛名又は金額が訂正されたもの、金額が複写によらないもの及び当社金銭領収印の無いものは、一切無効と致します。

D No 005451

# 領 収 書

発行 3 / 年 / 月 2 / 日

千木良 孝二 殿

|    |    |    |     |
|----|----|----|-----|
| 金額 | 百万 | 千  | 円   |
|    |    | 75 | 238 |

ただし品代 (カラー封筒)

内消費税額 %

|          |  |        |
|----------|--|--------|
| 現金       |  | 75,238 |
| 小切手      |  |        |
| 振込       |  |        |
| 手形       |  |        |
| 相殺       |  |        |
| クレジットカード |  |        |

上記のとおり確かに領収いたしました。

**DBC** 株式会社 タイハツビジネスサポートセンター

本社 大阪府池田市満寿美町2番25号  
〒563-0041 ☎(072)747-2858(代表)



収  
入  
印  
紙

【ご注意】 宛名又は金額が訂正されたもの、金額が複写によらないもの及び当社金銭領収印の無いものは、一切無効と致します。